

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院新生児科に入院され医療関連機器の使用によりきずが生じたことがある患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院新生児科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

NICU・GCUに入院する児の医療関連機器圧迫創傷発生の実態調査

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院看護科 リソースナース室 根岸 陸

3. 研究の目的

この研究はNICU・GCUに入院した方を対象として、入院中に医療関連機器により生じたきずの発生状況の調査を行い、どのような要因があるかを明らかにしたいと考えています。要因が明らかになることで、本来の治療目的以外に生じるきずの発生予防について検討するために行うものです。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

NICU・GCUに平成30年5月1日～平成30年7月31日の間に入院した患者様で、医療関連機器によるきずが発生した方。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、在胎週数、出生児体重、疾患名、医療関連機器圧迫創傷の発生に關与した医療機器、発生したきずの深さ、きずの経過に関する情報です。

(3) 方法

診療情報から得られたデータは集計し、記述統計量を用いて分析します。データの分析は中央研究機関東京都立小児総合医療センターで行われます。その他、この研究は日本小児総合医療施設協議会看護部長部会専門領域看護師ネットワークの皮膚・排泄ケアネットワークメンバーが所属する施設の全国の小児専門施設で共同研究されます。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曽部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院看護科 リソースナース室 皮膚・排泄ケア認定看護師 根岸 睦

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834